

EARLY SUMMER OPEN CAMPUS 2026

[開催場所]
関内アカデミック・
リサーチセンター(K-ARC)
2026年6月7日(日)

K G U 関東学院大学
KANTO GAKUIN UNIVERSITY



理工学部 理工学科 学部紹介

理工学部の魅力(教育&研究)

【担当教員】辻森 淳 先生、福谷 陽 先生
【開催場所】関内アカデミック・リサーチセンター(K-ARC) ルーム1
【開催時間】①11:00～11:50 ②14:20～15:10

理工学部は、生命科学、数理・物理、応用化学、表面工学、先進機械、電気・電子、土木・都市防災の7コースがあり、相互に連携しながら最先端の科学技術を探究できる学びの場となっています。本学部の大きな特徴として、主専攻に加えて「サブプログラム制度」を活用し、他コースを第二専攻として体系的に学べる点が挙げられます。例えば、先進機械を軸にしつつ電気・電子分野を組み合わせるロボティクスやAI技術を身につける、土木・都市防災を主専攻としながら数理・物理分野を補完して次世代のまちづくりやデータ解析・災害シミュレーションに取り組むなど、分野横断的な専門性を育むことができます。理工学部では、複雑化する社会課題に対し教育と研究が一体となって、多角的な視点で挑む理工系人材の育成を目指しています。自らの興味を深めながら未来を切り拓くことができる——それが本学理工学部の魅力です。



情報学部 情報学科 学部紹介

社会とつながる、情報学部の学びと研究

【担当教員】元木 誠 先生
【開催場所】関内アカデミック・リサーチセンター(K-ARC) ルーム1
【開催時間】①11:00～11:50 ②14:20～15:10

情報学部で取り組んでいる社会連携活動として、寄付講座、課題解決型授業(PBL)、共同研究をご紹介します。寄付講座では、企業の最前線で活躍する技術者を客員教員として招聘し、実社会で活用されている先端技術について学ぶことができます。また、PBLでは、三井アウトレットパーク横浜ベイサイドや八景島シーパラダイスなどと連携し、運営会社が抱える課題に対して、学生が解決策を提案します。さらに、共同研究では、海上保安庁横須賀海上保安部、横須賀市、神奈川県立海洋科学高校、本学が連携し、AIとドローンを活用した「次世代密漁対策プロジェクト」に取り組んでいます。ぜひ、情報学部の社会とつながる学びと研究に触れてみてください。



建築・環境学部 建築・環境学科 学部紹介

建築・環境学部の紹介

【担当教員】山口 温 先生
【開催場所】関内アカデミック・リサーチセンター(K-ARC) ルーム1
【開催時間】①11:00～11:50 ②14:20～15:10

建築・環境学部の学びの特色・カリキュラム・学生の活動実績・進路先などを紹介します。

こちらの3学部のイベントは
関内アカデミック・リサーチセンター(K-ARC)
にて行います

BASE GATE 横浜関内K-ARCへのアクセスマップ

